

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	紀美野町	(都道府県: 和歌山県)
本事業の担当部局名	企画管財課	

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり機運醸成事業				
区分	重点メニュー				
関連事業メニュー	3.2.1 自治体間連携を伴う機運醸成の取組				
個別事業名	パパママ教室事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	交付決定日 ~ 令和6年3月31日		事業開始年度	平成18 年度	
対象経費支出予定額 ※(注)1	30,000 円				
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け)</p> <p><地域における実情と課題> 当町の人口は、昭和55年以降死亡数が出生数を上回って推移し、社会減も伴って急激な人口減少が続いております。人口減少を食い止めるために、総合計画、総合戦略において少子化対策に資するべく、子育て世帯の経済的支援やニーズに応じた保育サービスの充実等を通じ、「子育て支援県下」をめざす取り組みを進め、すべての子どもとその家庭、妊産婦を対象として、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うこととしてきましたが、近年においても減少の一途をたどりながらも、40名前後を保っておりました出生数が平成28年以降は30名に満たない状況でありより一層の少子化対策が喫緊の課題となっています。 そこで、紀美野町では子育て全般の対策とし、令和4年に「子ども子育て応援宣言」を行い積極的に取り組んでいます。</p> <p><本個別事業の位置付け> また長期総合計画策定時における住民意識調査の子育てに対する支援策として今後の行政へ期待においても、平成28年調査から令和3年調査にかけて、「男性(夫)の育児や家事への参加促進」が増加しており、母親が孤独に子育てを行うだけでなく家族みんなで、地域みんなで子育てと家事を行うことにより少子化傾向を抑制することにつながることを考え、母親の妊娠中にパパママ教室実施し育児への関わり方を学べるよう事業を実施します。</p>				
	<p>(本個別事業における現状と課題)</p> <p>参加後のアンケートにおいては、育児参加・家事参加の理解は得れているが、対象世帯に対する参加世帯割合が低迷しており下記の項目が課題である。また経産婦の参加率が低迷している。 (1)参加するに至る父親の意識にどう働きかけるか。 (2)父親の就労先での男性育児参加への理解度をどう向上させるか。</p>				
	<p>(課題への対応)</p> <p>父親の意識への働きかけは、直接父親と対話する機会が少なくどうしても妊婦である母親との家庭内での話し合いにより参加を決定する傾向にあるが、内容の充実と参加したくなるような案内の作成により家庭内協議の一助になるようにする。 本事業を週休日に実施し参加者の低迷への対応とする。また就労先への働きかけは県で行っているわかやま結婚・子育て応援企業同盟に参画を促し、全県挙げての男性育児参加の理解度を向上させていきたい。</p>				
個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	パパママ教室	<p>出産の控えた夫婦(初産婦・経産婦)や5か月までの子どもを持つパパママを対象(時期別に合計2回)に週休日を加えた年間3回実施し、助産師の先生を迎え、マタニティヨガ、ベビーマッサージ、パパの妊婦体験、沐浴実習、家事参加への重要性等の講義を行い家族で子育てを行う大切さの伝達。 対象:妊婦夫婦24世帯 産婦夫婦21世帯</p>	○	○
	2	他自治体との連携	<p>事業実施に当たっては、和歌山県(本交付金活用)と連携して行う。 (下記「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」とおり) また、下記協議会にて取組内容について共有を行う。 協議会名:和歌山県地域少子化対策会議 構成メンバー:全市町村の少子化対策担当課の担当者 実施予定時期:5or6月、9月、12or1月 協議内容:地域の実情・課題や取組を共有し、少子化対策に関する地域における今後の取組全般(本交付金事業実施に係る評価検討及び結婚新生活支援事業の実施割合を面的に広げるための取組を含む)を総括的に協議する。</p>		
【次年度以降に向けた事業の方向性】 アンケート結果を活用し、講義の内容について検討や参加者増加のために実施すべき対策等、事業が効果的に実施されるよう見直しを図る					
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 なし					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
		男性の育児や家事への参加促進に注力が必要と感じている世帯割合	%	15.0(令和5年)
参考指標 ※(注)5	項目		直近の実績	
	合計特殊出生率		1.43(令和3年)	
	婚姻件数	件	13件(令和4年)	
	婚姻率		1.6(令和4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	パパママ教室の参加者世帯数	組	15(令和5年)	10(令和3年)
	パパママ教室の参加世帯数の割合	%	35(令和5年)	22(令和3年)
	パパママ教室の参加者の事業内容における満足度	%	90(令和5年)	80(令和3年)
	育児・家事参加に必要性を感じ実践しようと考えた参加パパの割合	%	100(令和5年)	90(令和3年)
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	本町では家庭における男性の家事・育児参画を推進する取組を当事者(父親、母親、家族)に対して実施し、県では企業・事業者等に向けた男性の育児参画に向けた取組を行うことで、社会全体で子育てを行っていることが実感できる環境づくりを目指す。			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	上記企業連盟に参加し、男性育児参加の理解度、子育て世帯への就労支援の実施等を訴えかける。			

積算内訳書

1. 地方自治体名	和歌山県紀美野町		
2. 個別事業名	パパママ教室事業		
	対象経費支出予定額:	30,000	円

3. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費	交付対象事業費	
				交付対象事業費	交付対象外事業費
1		パパママ教室の実施			
2	諸謝金	助産師講師謝金 1回10,000円×3回	30,000	30,000	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
計			30,000	30,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	30,000	0	0	0	0	0
交付対象事業費	30,000	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	0	0	0	0	0	30,000
交付対象事業費	0	0	0	0	0	30,000

(参考)上記のうち、セミナー・イベント等開催時の一人当たりコスト

(単位:円、人)

番号	セミナー・イベント 名称	所要額(X)※	参加予定人数 (a)	KPIで設定した 参加割合(b)	計算に使う人数 (Y = a×b)	一人当たりコスト (X÷Y)
1	パパママ教室	30,000	45	35%	16	1,875
2					0	0
3					0	0

※自治体間連携で事業を実施する場合は、総額の所要額を入力すること。